

訂正

『研究通信』一六〇号に左記の誤りがありましたので、関係者にお詫びして訂正いたします。

(誤) (正)

2 頁上段11行 づらり↓ずらり

2 上 22 事情↓実状

2 上 24 このころ↓このところ

2 下 7 継つぐ↓継ぐ

3 上 9 いるかも知れない↓いることかも知れない

農民組合の組合長が

↓この農民組合の元組合長のようなのが

3 上 13 結構↓結局

私の近所では↓私の近辺の相馬では

3 上 20 通勤できる可能圏内↓通勤できる圏内

ある家族↓家族

3 下 9 行き着く方向みたいに考えられるし↓

行き着く一つの方向みたいなものと考えられるし

4 上 9 クニツツミ↓クニツツミの世界

アマツツミ↓アマツツミの世界

4 上 21 主要作物の↓主要作物にかかわるもの

おさえきれるといふもの

↓おさえきれるといふようなもの

4 下 12 六五四年↓六四五年

班田収授が出た↓班田収授が実施された

9	9	9	8	8	8	8	7	7	7	7	7	6	6	6	5	5	5	5	5	5	4	4	
上	上	上	下	下	下	下	下	下	上	上	下	下	下	下	下	下	下	上	上	上	下	下	
21	12	6	18	15	9	12	25	21	18	15	14	25	20	2	18	15	9	2	1	25	7	21	17
<p>どうも班田収授が↓班田収授が 律令制があった↓律令制が行なわれた 墾田永年私財令↓墾田永代私財令 班田農民と婚姻↓班田農民の婚姻 となると↓とを考えると 一生持って↓一生耕して だから男も女も↓男も女も それは↓それが けだが(これは↓けだが)、これは というというものが↓というものが その国衙領↓その取り立てのために国衙領 調の請負人↓徴税請負人 転換するする↓転換する 武士道↓武士層 それが↓彼女が それが↓彼女が 律令的↓日常的 絶体に↓絶対に 捨て口みたいものとして↓ 捨て扶持みたいものしか与えられない者として 絶体に↓絶対に 名主の分化↓名主階層の分化 差し押さえられると↓差し押さえられたと 処罪されるが↓処罰されるから ある時間が↓限度が</p>																							

14	14	13	13	13	13	12	12	12	12	12	11	10	10	10	10	10	9	9	9	9	9	9
下	下	上	上	上	上	下	下	下	上	上	下	下	下	下	下	下	下	下	上	上	上	上
9	4	21	16	14	10	25	23	5	3	13	11	10	24	19	10	5	18	9	25	24	23	23
<p>逃散されて植えられ↓逃散されて苗を植えられ 収種↓貢租 妥結して、出て来て ↓妥結して、逃散した者たちが出て来て 柳田国夫↓柳田国男 それは↓それを 質本制の↓資本制への 無償、無限↓無償無限 元禄ぐらゐまで、↓元禄ぐらゐまでは、 商品との関係↓商品としての 大きかった時が↓大きかった興福寺が エクステンシヴ↓エクステンシヴ 元の境に↓元の共同体に 質物奉公人も居消奉公人で、居消奉公人は譜代奉公 人↓質物奉公人も譜代奉公人も 居消奉公人といって ↓居消奉公人ということになると、 扱うと↓扱われると 適応できない段階↓適応できる段階 年代質↓永代質 貸りる↓借りる 貸りた↓借りた 近代後期↓近世後期 仁戸部稻造↓新渡戸稻造 仁戸部伝↓新渡戸伝</p>																						

24	24	23	23	23	23	23	23	23	23	20	20	20	20	19	18	18	17	16	16	15	15	14
上	上	下	下	上	上	上	上	上	上	上	上	上	上	下	下	上	上	下	下	上	上	下
22	4	7	6	21	17	16	9	4	2	25	21	3	1	18	3	18	1	5	4	23	2	14
<p>大瀧は直播が↓大瀧は初期において直播が 常氏↓常民 ↓言葉もあるほどものすごく働く 言葉でもものすごく働く ソロバン↓ソロバン感覚 食わせられるのは↓食わせるのは 山形で↓山形に 額を好む↓額の大きさを好む 額を好む↓額の大きさを好む ↓動かさないようにすれば 動かさないようにすれば 考え方をやっている↓考え方でやっている 山村喜則↓山村吉則 扱われている↓扱われている 山村喜則↓山村吉則 考え方をやっている↓考え方でやっている ↓動かさないようにすれば 動かさないようにしようとする 額を好む↓額の大きさを好む 額を好む↓額の大きさを好む ↓動かさないようにすれば 動かさないようにしようとする 山形で↓山形に 食わせられるのは↓食わせるのは ソロバン↓ソロバン感覚 言葉でもものすごく働く 言葉もあるほどものすごく働く 常氏↓常民 大瀧は直播が↓大瀧は初期において直播が</p>																						
35	33	32	30	30	30	30	29	26		26	26	26	26	25	25	24	24	24	24	24	24	24
下	上	上	上	上	上	上	下	下		上	上	上	上	下	下	下	上	上	上	上	上	上
16	15	5	22	21	20	19	14	18	18	19	17	14	1	5	2	1	25	24	24	24	24	24
<p>集めたけが↓集めたりしたが 一人だけでそれ ↓一人だけで人手をかけずにそれ を追求して↓をやるということを追求して そこになりきるかは別にして ↓そこまできるかどうかは別にして 純粹封建制なんて見ようとしたら ↓純粹封建制なんてものを見ようとしたら 用じ人間↓同じ人間 そういうようなあれが↓そういうようなものが まとめることによつて ↓まとめ役になることによつて つまり、対立するやつが出て来るが、それは見れば 対立↓つまり、両方に属していることで同一人であ りながら対立するやつが出て来るが、それはたしか にそこを見れば、たてまえでは対立 村長↓トル(岩本の発言のつづき) 成分化↓細分化 アイインシエル↓アイインツェル 共用体↓共同体 アイインシエル↓アイインツェル アイインシエル↓アイインツェル アイインシエル↓アイインツェル いあても↓いってても 委員の届け↓委員会への届け 『農村社会の変動』↓『農村変動の研究』</p>																						